



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月9日

上場会社名 株式会社WDI 上場取引所 東
 コード番号 3068 URL https://www.wdi.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 清水 謙
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部本部長 (氏名) 佐々木 智晴 TEL 03-3404-3704
 四半期報告書提出予定日 2019年8月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	7,359	1.0	12	△96.7	△38	—	△111	—
2019年3月期第1四半期	7,283	6.0	374	117.4	412	158.8	161	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △17百万円 (—%) 2019年3月期第1四半期 222百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△17.56	—
2019年3月期第1四半期	25.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	13,956	3,252	17.2
2019年3月期	13,283	3,420	19.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 2,407百万円 2019年3月期 2,609百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	0.00	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	4.1	1,400	△17.0	1,350	△21.8	250	△36.6	39.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、四半期決算短信（添付資料）7ページの「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	6,331,920株	2019年3月期	6,331,920株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	610株	2019年3月期	610株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	6,331,310株	2019年3月期1Q	6,331,346株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続いたことにより、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、世界経済の減速や米中貿易摩擦等の影響による、景気の下振れリスクは払拭されない状況にあります。

海外経済におきましては、米国では良好な雇用・所得環境を背景に個人消費が拡大するものの、通商政策の先行き不透明感は継続しております。

外食産業におきましては、原材料費の高騰や人手不足による人件費の上昇の影響等により、今後も厳しい経営環境が続くものと認識しております。また、消費税増税や軽減税率導入なども予定されており、消費者マインドは弱含みとなることが予想されます。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画「VISION 2020」の定性目標でもある「真のグローバル企業へ」を実現すべく、海外での店舗展開と訪日観光客へのインバウンド対応に注力しております。

また、2019年度は「既存店舗の売上予算達成」「国内及び海外における新規店舗の開業」「VISION 2020の達成に向けた取組み」の3点を重点的に取り組む方針であります。

新規出店としては、日本国内において「ティム・ホー・ワン」を渋谷区の新宿サザンテラスに1店舗出店いたしました。また、「ウルフギャング・ステーキハウス」を港区の北青山に1店舗出店いたしました。

海外においては、「ティム・ホー・ワン」をカリフォルニア州のアーバインに1店舗出店いたしました。

業績につきましては、以上の結果により、当第1四半期連結累計期間における売上高は7,359百万円（前年同期比1.0%増）、営業利益は12百万円（前年同期比96.7%減）、経常損失は38百万円（前年同期は経常利益412百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は111百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期利益161百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、13,956百万円（前連結会計年度末より673百万円増加）となりました。

負債合計につきましては、10,704百万円（前連結会計年度末より841百万円増加）となりました。

純資産合計につきましては、3,252百万円（前連結会計年度末より167百万円減少）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月14日の決算短信で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,080,969	3,377,530
売掛金	679,017	641,616
たな卸資産	684,909	773,920
預け金	717,530	599,664
その他	376,305	390,996
貸倒引当金	△3,238	△3,309
流動資産合計	5,535,495	5,780,419
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,744,767	9,104,322
減価償却累計額	△4,844,590	△4,951,059
建物及び構築物 (純額)	3,900,176	4,153,263
工具、器具及び備品	3,042,285	3,186,367
減価償却累計額	△2,317,358	△2,359,621
工具、器具及び備品 (純額)	724,927	826,745
土地	232,941	232,941
建設仮勘定	78,742	154,143
その他	41,919	40,837
減価償却累計額	△29,481	△17,272
その他 (純額)	12,437	23,564
有形固定資産合計	4,949,225	5,390,657
無形固定資産		
その他	123,553	127,523
無形固定資産合計	123,553	127,523
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,734,623	1,715,737
繰延税金資産	561,665	568,036
その他	379,270	374,856
貸倒引当金	△321	△321
投資その他の資産合計	2,675,238	2,658,308
固定資産合計	7,748,017	8,176,490
資産合計	13,283,512	13,956,909

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	829,036	717,446
1年内返済予定の長期借入金	2,283,000	2,407,000
未払金	1,094,966	1,624,864
未払費用	560,042	558,365
未払法人税等	178,077	22,410
賞与引当金	268,166	149,908
販売促進引当金	17,700	18,500
資産除去債務	65,782	15,444
その他	375,950	252,141
流動負債合計	5,672,722	5,766,080
固定負債		
長期借入金	3,489,000	4,243,500
繰延税金負債	12,030	8,702
退職給付に係る負債	23,059	23,584
その他	666,214	662,286
固定負債合計	4,190,305	4,938,072
負債合計	9,863,027	10,704,153
純資産の部		
株主資本		
資本金	585,558	585,558
資本剰余金	588,655	588,655
利益剰余金	1,579,504	1,373,376
自己株式	△537	△537
株主資本合計	2,753,180	2,547,052
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△143,296	△139,683
その他の包括利益累計額合計	△143,296	△139,683
非支配株主持分	810,601	845,387
純資産合計	3,420,484	3,252,756
負債純資産合計	13,283,512	13,956,909

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	7,283,805	7,359,420
売上原価	1,990,103	1,985,273
売上総利益	5,293,701	5,374,146
販売費及び一般管理費	4,918,929	5,361,843
営業利益	374,772	12,302
営業外収益		
受取利息	389	1,287
為替差益	49,325	—
その他	2,884	6,295
営業外収益合計	52,599	7,582
営業外費用		
支払利息	12,645	11,226
為替差損	—	40,920
持分法による投資損失	179	2,452
その他	1,802	3,736
営業外費用合計	14,626	58,337
経常利益又は経常損失(△)	412,744	△38,452
特別利益		
固定資産売却益	—	3,284
資産除去債務戻入益	—	33,288
特別利益合計	—	36,572
特別損失		
固定資産除却損	21	1,028
店舗閉鎖損失	—	144
その他	—	2,669
特別損失合計	21	3,841
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	412,722	△5,721
法人税等	100,194	15,875
四半期純利益又は四半期純損失(△)	312,528	△21,597
非支配株主に帰属する四半期純利益	151,245	89,560
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	161,282	△111,158

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	312,528	△21,597
その他の包括利益		
為替換算調整勘定(税引前)	△89,703	3,915
その他の包括利益合計	△89,703	3,915
四半期包括利益	222,824	△17,682
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	93,067	△107,544
非支配株主に係る四半期包括利益	129,757	89,862

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。